



武蔵野市長

## 松下玲子通信 <第3号> 2019/6/30

松下玲子を応援する会 E-mail: reiko@matsushita.name

FAX: 0422-50-0697

〒180-0006 武蔵野市中町 1-2-3 ミタカハイム 501

### 新春の集いのご報告

### 東急REIホテルにて



去る2月10日(土)午後2時、東急REIホテルにて「松下玲子を応援する会 新春の集い」(写真左)を開催いたしました。当日は市内外より多くの皆さまにご参加頂き、ありがとうございました。

この日は武蔵野市議会議員選挙の約2か月前。市長と協力・切磋琢磨して市政を進める市議会議員の方々からの挨拶もありました。

多くの市民も参加し、会場を回る市長とざっくばらんに語り合う姿があちらこちらで見られ、和やかな時間となりました。

### 支援者メッセージ

### この街の“暑苦しいほどの”愛に救われた日

南々井 梢 (関前1丁目在住)

私は、武蔵野市で生まれ育ち、夫も武蔵野市出身です。在宅でのライター業なので、仕事場も市内。今は多くの公園に囲まれた場所で、はじめての子育てに奮闘しています。

現在1歳半の娘は、認定家庭的保育室にお世話になっています。自由業で不規則な勤務形態でも快く受け入れてくれる保育所に巡り会えたことが、嬉しい驚きでした。

また、入園まで“母乳のみ！離乳拒否！”や“激しすぎる後追い”などで大苦戦していたのですが、先生方の愛情たっぷり、かつ工夫を凝らしたプロの対応で見事解決。先生方には感謝してもしきれない思いです。

入園前は、市内のサービスをフル活用しました。毎月、市が主催する子育て関連のイベントを見つけては足繁く通い、支援センターではいつでも職員の方に笑顔で声をかけていただき、娘はもとより、私が救われていたのだと思います。

思えば、母子手帳を受け取った時から武蔵野市にはたくさんの支援やサポートがありました。「決して母子を孤独にはさせない」という説明をたびたび受け、その情熱に圧倒されるほど(?!). “気軽に相談してくださいね”とたびたび声をかけていただきました。

私は“うちは今のところ大丈夫ですよ～”と笑って受け答えできましたが、その心の余裕も、“みんなで見守っているよ”という愛が十分に伝わっていたからだと思います。

我が家の周辺も保育園がどんどん新設されて、松下市長の掲げる“子育て応援宣言”が、形になっていく様子が目に見えて伝わります。1年半後は再び“保活”になりますが、そのころにはさらにスムーズに入園できると思うと、今から安心です。また、その上で18歳まで医療費無償化でますます住み心地が良く…。

私と同じく、娘も生粋の武蔵野市っ子になる未来が予想できます。もしかして孫まで？の期待を込めつつ、緑豊かなこの地で、家族の思い出を作っていきたいと思います。

武蔵野市長に就任し、まもなく2年になります。4年間の任期の折り返しを迎えるにあたり、前半の2年を振り返り、後半へとつなげていきたいと思えます。あっという間の2年間、初めての事が多く慌ただしいながらも充実した毎日を過ごしています。この間、東京都との連携では、2期8年間の都議会議員としての経験が活きる場面もありました。

## ■「情報共有」と「対話」



市政に関するひとつひとつの課題を解決していく上で、様々な関係者との合意形成が必要になってきます。合意形成には「情報共有」と「対話」が欠かせませんが、時には市民の皆さまの間で賛否が分かれる課題もあります。反対している方にもご理解をいただけるよう努力を重ねています。

また、山積する課題に市の職員と共に取り組むため、各部課の若手指導者と定期的に「対話昼食会」を開催し、会議室でお弁当を食べながら対話を重ねています。仕事の事や職員の家庭の事などを伺い、気づきが多い時間となっています。

その他、市内の様々な公共施設、学校や保育園にも足を運び、子どもたちと昼食をとる機会も設けています。イベント参加時とは異なり、ゆっくりと話を聞くことができる大切な時間になっています。

## ■清掃車に乗車、ごみ収集作業を視察しました！

武蔵野市では民間委託で、ごみ収集をしています。ごみ袋有料化時にステーション方式から各戸回収方式に変更しました。百聞は一見に如かず、現場を知り政策立案に活かすため、委託業者に依頼し可燃ごみ収集を経験しました。様々な気づきがあった中で、特に驚いたのは手袋を外して各戸の門扉を開けていることでした。手を保護するための手袋は分厚いゴム製でぴったり密着するため、毎回外すのには大変な労力が必要です。ごみ袋を持つ手袋で門扉を直接触らないよう配慮していることに驚きました。

ごみ収集作業の視察をしたいと相談した当初は、収集作業を目視する視察方法で良いかと聞かれましたが、実際に作業服を着用してごみを収集する作業を体験したい、と伝え実現しました。作業員の皆さまは日々、大切に大変なごみ収集作業に取り組まれていることに改めて感謝の気持ちでいっぱいです。市民一人ひとりがごみの分別に取り組み、収集する人の気持ちを考えたごみの出し方ができるような啓発に取り組みたいです。

7月には、リチウムイオン電池を含む小型家電やスプレー缶等が分別されずに混入するなど、より課題の多い不燃ごみ収集作業を体験予定です。直面した課題については、また次回ご報告いたします。地域の皆さまのご理解とご協力により建替え、稼働し2年が経過した新クリーンセンターの運営が、安全に行われるためにも啓発活動に取り組めます。

## ■公約実現に向けて

現在策定中の第6期長期計画に、市長選で掲げた公約を記載すべく努力をしています。武蔵野市の市政運営の根幹には、市民参加・議員参加・職員参加での長期計画策定があります。「武蔵野市方式」として評価され、1971年の第1期長期計画策定から今日まで連綿と続いてきました。長期計画に記載のない事業は実施できない、とまで言われているため、来年からの10年間の長期計画を策定するこのタイミングで、公約記載に向け取り組んでいます。

特に議会でも賛否が分かれる、「18歳までの医療費無償化」に関しては、理解を得られるよう努力を重ねています。第6期長期計画案には「安心して子どもを産み育てることのできる社会づくりのために、所得制限なく子どもの医療費を無償とする仕組みを検討し、制度の導入を目指す」と記載されました。

子どもを育てることは、喜びも多くありますが、やはりとても大変というのが実感です。これは経済的な側面も大きく、人口減少社会とりわけ生産年齢人口の減少への対策として、子育てをする家庭のみに負担を強いるのではない形をとりたいと考えます。病気やけがのリスクは誰にもふりかかります。子ども時代のリスクを社会全体で支えることで、「子ども子育て応援のまち武蔵野市」を実現すべく取り組みます。そして、武蔵野市から全国に「子ども子育て応援」を発信していきたいと考えます。

子どもは未来です。そして未来の大人です。介護や子育てをはじめとした、様々な分野で働き手不足が問題となっている現状、子ども子育てを支える施策は子育て家庭のためだけではありません。高齢者の皆さまを含む全ての世代のために、武蔵野市の未来のために最優先すべき施策であると私は考えます。

## ■今後の抱負

4年間の任期の前半は、市政施行70周年の節目の行事や長期計画をはじめとした様々な計画策定、次々と入ってくる公務で予定が一杯でした。さらに、武蔵野市政の隅々までを知り尽くしたいとの思いで、対話集会や施設訪問、職員との対話昼食会、現場確認等々私自身の意思で予定を入れましたが、行政の長としての活動がほとんどで、政治家として政治活動を行う時間がなかなか取れないことが課題でした。多くの新しい出会いがありながらも、その後のフォローができておらず、せっかくの出会いを繋げていないことも課題です。出会いやご縁を大切に、政治家としての活動時間も自分で捻出するしかないと改めて感じています。任期の後半の2年間は、政治活動として少人数の対話の会を開催するなど、市民の皆さまと市内のイベント等以外でもお話しできる機会を積極的に設けたいと思います。

「命最優先」、全てにおいて何より命が大切であるという事を念頭に置きながら、引き続き職責を果たしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



来たる、2018年8月24日（土）武蔵野スイングホールに於いて、市政報告会を開催いたします。申込不要、どなたでも参加できます。

市政報告会に先立ち15分程度の会員総会を行います。総会后に、松下玲子市長より2年間の市政運営に関する報告をいたします。質疑応答及び意見交換も予定しておりますので、ぜひご参加ください。本状をお届けした封筒を受付にご提出の上、ご入場下さい。

日時 8月24日（土）

総会：18時30分～18時45分

市政報告会：18時45分～20時45分

会場 武蔵野スイングホール 11F レインボーサロン

武蔵野市境2-14-1（武蔵境駅 nonowa 口徒歩2分）

## ご入会とご継続・寄付のお願い

## 別紙もご覧ください

「松下玲子を応援する会」は、憲法・平和・基本的人権が尊重される社会および住み続けられるまち武蔵野市の実現を目的とし、講演会の開催、会員による会合の開催、会報の発行、その他本会の目的を達成するために必要な事業を行います。新規入会ご希望の方は別紙の「入会申込書」にご記入の上、FAX、メールまたは郵送でご連絡ください。年会費2,000円のご入金確認後に領収証と規約をお届けいたします。

なお、会費については毎年の納入となります。ご継続の方は振込用紙で会費の納入をお願いします。今回から、振込手数料を、振込時にご負担いただく形としました。諸経費値上がりの折、何卒ご理解賜りますよう、お願いいたします。

FAX： 0422-50-0697      メール：reiko@matsushita.name

住所： 〒180-0006 武蔵野市中町1-2-3 ミタカハイム501

※松下玲子を応援する会は、皆様からの会費と寄付で運営されています。

寄付にご協力いただける方も、同封の払込取扱票にてご送金下さいますようお願いいたします。なお、本会への寄付は、寄付金控除の対象にはなりません。

※会員継続、寄付ともに領収証をご希望の方は、払込取扱票にその旨をご記入ください。

編集後記：子育て支援に関する支援者の方の声を掲載しました。こうした声を今後もお届けしたいと思います。「私も書きたい!」という方随時募集中です。（宮子）

事務所には担当者が常駐していないため、お返事に時間を要します。ご容赦ください。